

議案第 15 号

平成 30 年度大河原町公共下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）

平成 30 年度大河原町の公共下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第 1 条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 10,260 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 1,386,390 千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第 2 条 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 213 条第 1 項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第 2 表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第 3 条 地方債の変更は「第 3 表 地方債補正」による。

平成 31 年 3 月 5 日提出

大河原町長 齋 清 志

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
2 使用料及び手数料		千円 378,599	千円 394	千円 378,993
	2 手数料	3	394	397
4 繰入金		220,234	△2,454	217,780
	1 一般会計繰入金	220,234	△2,454	217,780
7 町債		493,300	△8,200	485,100
	1 町債	493,300	△8,200	485,100
歳入合計		1,396,650	△10,260	1,386,390

# 歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		千円 194,485	千円 △1,370	千円 193,115
	1 総務管理費	194,485	△1,370	193,115
2 下水道事業費		637,395	△8,890	628,505
	1 公共下水道事業費	637,395	△8,890	628,505
歳 出 合 計		1,396,650	△10,260	1,386,390

## 第2表 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2 下水道事業費	1 公共下水道事業費	下水道建設事業	458,460

## 第3表 地方債補正

### 1 変更

(単位：千円)

起債の目的		限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	補正前	384,900	証書借入又は証券発行	5%以内	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合はその債権者と協定するものによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換することができる。
	補正後	376,700	〃	〃	〃

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
2 使用料及び手数料	378,599	394	378,993
4 繰入金	220,234	△2,454	217,780
7 町債	493,300	△8,200	485,100
歳入合計	1,396,650	△10,260	1,386,390

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
1 総務費	194,485	△1,370	193,115
2 下水道事業費	637,395	△8,890	628,505
歳出合計	1,396,650	△10,260	1,386,390

補正額の財源内訳			
特	定	財	源
国	地	そ	一
県	方	の	般
支	債	他	財
出			源
金			
千円	千円	千円	千円
0	0	394	△1,764
0	△8,200	0	△690
0	△8,200	394	△2,454

2 歳 入

2 款 使用料及び手数料

2 項 手数料

目	補正前の額	補 正 額	計
	千円	千円	千円
1 総務手数料	3	394	397
計	3	394	397

節		説 明	
区 分	金 額		
	千円		千円
1 総務手数料	394	工事指定店手数料	299
		責任技術者手数料	95

4 款 繰入金

1 項 一般会計繰入金

1 一般会計繰入金	220,234	△2,454	217,780
計	220,234	△2,454	217,780

1 一般会計繰入金	△2,454		
-----------	--------	--	--

7 款 町債

1 項 町債

1 公共下水道事業債	493,300	△8,200	485,100
計	493,300	△8,200	485,100

1 公共下水道事業債	△8,200	公共下水道事業	△5,000
		阿武隈川下流域下水道事業	△3,200

3 歳 出

1 款 総務費

1 項 総務管理費

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
1 一般管理費	千円 194,485	千円 △1,370	千円 193,115	千円	千円	千円 394 使用料及び 手数料	千円 △1,764
計	194,485	△1,370	193,115	0	0	394	△1,764

節		区 分	金 額	説 明
3	職員手当等		千円 △210	時間外勤務手当 千円 △210
13	委託料		△560	下水道使用料徴収事務委託料 270 水質検査委託料 △830
19	負担金、補助 及び交付金		△600	阿武隈川下流域下水道維持管理負担金 △600

2 款 下水道事業費

1 項 公共下水道事業費

1 公共下水道 建設費	637,395	△8,890	628,505		△8,200 町債		△690
計	637,395	△8,890	628,505	0	△8,200	0	△690

3	職員手当等		△690	時間外勤務手当 △690
15	工事請負費		△5,000	単独事業 △5,000
19	負担金、補助 及び交付金		△3,200	阿武隈川下流域下水道受益負担金 △3,200



# 給 与 費 明 細 書

## 1 一般職

### (1) 総括

(単位：千円)

区 分	職員数	給 与 費			共済費	合 計	備 考
	一般職	給 料	職員手当	計			
補 正 後	( 5 )	15,758	9,848	25,606	5,240	30,846	
補 正 前	( 5 )	15,758	10,748	26,506	5,240	31,746	
比 較	( 0 )	0	△900	△900	0	△900	

(単位：千円)

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	時間外勤務手当	管 理 職 手 当	期 末 勤 勉 手 当
	補 正 後	1,038	576	76	1,950	—	6,054
	補 正 前	1,038	576	76	2,850	—	6,054
	比 較	0	0	0	△900	—	0

### (2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額(千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
職員手当	△900	その他の増減分	△900	その他の増減分	

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び  
当該年度末における現在高の見込に関する調書

(単位:千円)

区 分	前々年度 末現在高	前年度末 現在高	補 正 前			補 正 後		
			当該年度中増減見込		当該年度末 現在高 見込額	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高 見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還 見込額		当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還 見込額	
1. 普通債	5,336,221	5,125,185	493,300	481,518	5,136,967	485,100	481,518	5,128,767
(1)公共下水道事業	5,336,221	5,125,185	493,300	481,518	5,136,967	485,100	481,518	5,128,767
2. 災害復旧	54,400	54,400		1,430	52,970		1,430	52,970
(1)災害復旧事業	54,400	54,400		1,430	52,970		1,430	52,970
合 計	5,390,621	5,179,585	493,300	482,948	5,189,937	485,100	482,948	5,181,737